

# 群馬菱の実会だより

## 昨年はこんなことがありました！

(菱の実会の行事記事がないので、昨年の出来事を「いろはがるた」にまとめた毎日新聞『余録』より無断借用して、お節介な解説をつけて、ご紹介しますのでご笑読下さい。編集子)

### 【原文】

### 【かいせつ】

- 【い】 イラク攻め戻(バッシュ)の中 ..... 「戻の中」は龍之介の原作・どうなることやら
- 【ろ】 露都の劇場暗転 ..... 凄かったです
- 【は】 バッジはずして決意の5人 ..... そろそろ帰り咲く人もいるらしい、人の噂も75日
- 【に】 日本道路族公団 ..... 郵政族に厚生族・電機族とゆうのはないの
- 【ほ】 帽子拾って瀋陽落とす ..... 信用落とすとはうまい
- 【へ】 へそ出せばあゆ気分 ..... ??? あゆとは「浜崎あゆみ」のことらしい

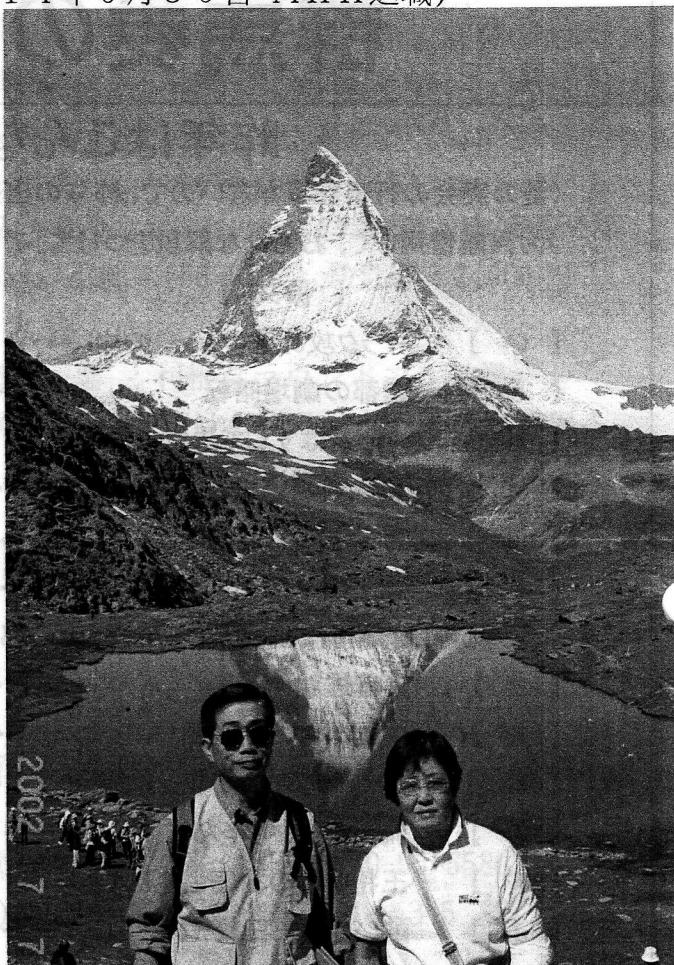
\*原文は順番に続くのですが、紙面の都合上 以下は適当に抜粋します。

- 【と】 党首逃論 ..... 逃げるが勝ちと言う訳ではないでしょうが
- 【ち】 中国dieエット食品 ..... 老化防止食品にはご注意を！
- 【ぬ】 ぬかにクギのデフレ対策 ..... 年金まで下がるのでは困っちゃう
- 【る】 流浪のタマちゃん ..... 人気者だったですね、いまはどこに？
- 【を】 王将も私の秘密も今は亡い ..... 村田英雄も高橋圭三も
- 【よ】 酔いしれた日韓W杯 ..... うちのばあ様も見てた
- 【れ】 連続ヒットのハリポタ ..... 読んだことはないがハリー・ポッターシリーズ
- 【そ】 その先は千代田区の道 ..... 喫煙者はご注意を、はやく止めたほうがいいよ
- 【ね】 寝返って与党 ..... 反対していた人が賛成へよくあることだ
- 【な】 何度も聞いた最安値 ..... 株はもうかりませんね
- 【ら】 落城30兆円枠 ..... 絶対守ると何回も聞いた、はかない約束
- 【む】 ムネオハウスは堀の中 ..... 真紀子との論戦は面白かったが
- 【お】 老いも若きもノーベル賞 ..... 明るい話題の筆頭
- 【け】 警察は打率2割で迷宮会 ..... 検挙率は落ち込むばかりという  
「名球会」から文句がきそう
- 【こ】 ゴジラ渡米ノリ遅れ ..... アメリカでもゴジラになーれ！
- 【え】 ATMはショベルの餌食 ..... 誰が考えたのか頭のイイ人は、恐ろしい
- 【あ】 アニータ残りはないですか ..... よくもまあ、貢いだもんだ
- 【さ】 3行寄れば大混乱 ..... 3キヨウではなく、3コウのこと・みずほのシステム障害
- 【ひ】 ひえ一つ、ポツナワ以下 ..... 日本国債のランク・初めてきいた国名  
がっかりするやら、アキレルヤラ
- 【も】 もしもし亀ルーン ..... カメルーンがなかなか来なくてヤキモキ
- 【せ】 世代胡代 ..... 中国の主席が胡氏に、日本では
- 【す】 住み心地はイージスか ..... いいわけがないだらう一乗組員
- 【京】 京の約束、来年こそは ..... 今年は実現しましょう

新会員紹介 海津 栄一さん (平成14年6月30日 M H K退職)  
 〒373-0036 太田市由良町933-5  
 電話 0276-32-4091

平成14年6月末で、三菱電機ホーム機器(サイテック)を退職し、この度、菱の実会に入会させて頂きました。どうぞよろしくお願ひいたします。

会社生活の42年余は、群馬、名古屋、本社などで、いろいろな仕事を担当させて頂き、それぞれ記憶に残る仕事や人の出会いがありました。何といっても青春時代を過ごした「馬電」が一番印象深い、会社生活の故郷です。今回、その馬電のOB会「菱の実会」に入会させて頂き、定年後の大きな楽しみがひとつ増えました。出来る限り行事に参加して懇親を深め、楽しく過ごさせて頂ければと思っております。今後もいろいろとお世話になりますが、どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。



### 会員投稿 『雙林寺(そうりんじ)の七不思議』 太田市 増田 三郎

尾島町から赤城山と榛名山の山々が見えますが、その中間に見える子持山の麓が群馬県北群馬郡子持村です。この村にある雙林寺には七つの不思議な話が伝わっています。そんな伝説をご紹介します。

- 1 開山の一つ拍子木(ひょうしき)：お寺の境内にある開山堂の左前に台があり、その上に一つの拍子木が置いてあります。お寺の中で、何か悪いことが起りそうになると、夜、一つ拍子木が鳴るのだそうです。住職は開山堂にお参りしてお祈りをし、お寺の人々も心を清めて不吉なことが起らないよう注意していました。このお寺では今でも一つ拍子木を打つことを禁じています。
- 2 開山のつなぎ榧(かや)：子持村白井には白井城がありました。この白井城主長尾昌賢が雙林寺を創立し、小田原から月江和尚を迎えるました。和尚はカヤの実で作った珠数(じゅず)を持ってきました。この珠数玉を庫裡(くり)の横に蒔いたところ、大木となり針糸を通したような穴のある実になりました。この実を「開山のつなぎガヤ」と呼んでいます。月江和尚の入山は文安四年(1447年)ですから樹齢約550年、昭和27年1月11日に群馬県指定天然記念物となっています。
- 榧(かや)——山野に自生する、いちい科の常緑高木。庭木としても植える。  
種子から油をとり、食用。材は堅く、建築、碁盤などに使う。
- 3 龍神水：本堂の北に竹やぶがあります。その中に開山当時から飲用していた水沢があり、利用した跡が残っています。龍の神が月江和尚の徳をしたって、湧き出させたといわれ

ています。人数の多少により湧き出る量が変わり、「人増せば水増す」といわれ、二千人の時も水が不足しなかったそうです。

4 山門の小僧と鶴：左甚五郎の作と伝えられている彫刻で、小僧は山門の中段に、鶴は山門の南にあります。修行僧たちが、夜、禪問答をしていると、突然小僧が出てきて問答を仕掛けて困らせた。それで、住職は懲らしめのため小僧の片手を打ち落としてしまった。その後小僧の姿が見えなくなった。翌朝、山門に来て見ると、山門の小僧には片手が無くなっていた。また、夜中に大きな鳥が飛んで来て、お寺の近くの田や畑を荒らすので困っていた。ある夜、獵師を頼んで鉄砲で撃ち、確かに手応えはあったが、鳥の姿は見当たらなかった。翌朝、山門の鶴を見ると、足に鉄砲に撃たれた穴が開いていた。以後、両者のいたずらは無くなかったそうです。

5 千本柏：本堂裏の高台にあるこの木は、古い切り株から芽が出て成長したものらしく、根本は一つで十数本の支幹が生えている。木の種類は「アラカシ」。昔からこの木を切れば住職が死ぬというので、お寺でもっとも大事にしているもの一つである。昭和27年11月11日に群馬県指定天然記念物となっています。  
アラカシ——山地に生え、関西地方以西によく植えられている常緑高木。

ブナ科、どんぐりのような実がなる。

6 鏡の井戸：本堂と焼失した禅堂の中間にある古井戸で、この井戸を覗いて見て、顔が井戸の底にうつらなければ、その人はその日のうちに死ぬと伝えられています。行った時は覗かない方がよいでしょう。

7 忠度の桜(面影の桜)：開山月江和尚に従って来た牽牛(けんぎゅう)という者が、ある夜、平家物語の平忠度が戦死するところを談じたところ、突然武者一騎が現れた。

開山 「その方は何者だ！」

武者 「われは薩摩守忠度である」

開山 「何用あって参ったのだ」

忠度 「源氏との合戦に、いよいよ最期がおとされた。桜花爛漫のもと、辞世の句を詠もうと思い”行き暮れて”と上の句だけできて下の句ができあがらないうちに激戦となり、ついに戦死してしまった。下の句が心にかかるて、成仏できない、どうかわれに安樂を与えてください」

開山 「なに、そんなことお安いことだ。”……花に心は なかりけり” どうだ」

忠度 「ありがとうございました。われもこれで安心、成仏できます。お礼に何かと思いますが、今戦場で何の持ち合わせもありません。さいわいに、われが多年戦場を持ち回った桜のムチがあります。これを寺の境内に挿しておきます。もしそのムチから芽がでてたらわれが成仏できたと思ってください」

と、かき消すように見えなくなった。翌朝、境内を見て回ったところ、皮の破れた桜の古ムチから芽が出ているのが見つかった。この桜はある程度成長すると枯れて、また、新しい若木が芽をだしてくるそうです。

この資料は30数年前(昭和45年頃)、上毛新聞に掲載されたもので、父が切り抜き集として残してありました。現在、雙林寺がどのようになっているか、尋ねてみるのも一考かもしれません。(雙林寺の住所：群馬県北群馬郡子持村中郷2399 TEL 0279-53-3436) 以上

◆おしらせ◆

8月1日(水)

9:00

7/12

**1. 2月の囲碁愛好会**

◎2月10日(月) 9:30~ 赤城俱楽部

◎3月10日(月)に大会を予定しています。

**2. 2月の麻雀会**

◎日時: 2月20日(木) 10:30~17:00 ◎会場: 赤城俱楽部

◎申込: 2月17日(月)迄、長嶺(38-0685)、小此木(56-0512) ◎会費: 2,000円

**3. 第30回『冬季』グラウンドゴルフ大会**

◎日時: 2月24日(月) 9:30~ ◎会場: 利根グラウンドゴルフ場

◎会費: 500円 ◎申込: 2月19日(水)迄に事務局へ

**4. 3月のパソコンサークル**

◎日時: 3月3日(月) 14:00~16:00

◎会場: 労組事務所(ご希望の方はご自由にご参加ください)

**5. 3月のカラオケ月例会**

◎日時: 3月3日(月) 17:00~

◎会場: 瞳荘YOU遊ホール

◎申込: 愛好会役員(長嶺 元さん Tel 0276-38-0685) 2月26日(水)までに申込み

**6. ゴルフ愛好会「第11回」例会案内**

◎期日: 3月17日(月) 場所: 県営玉村ゴルフ場 TEL 0270-65-5580

◎予約組数 5組、20名、集合(現地)、8:00 スタート8:35 OUTコース

◎尾島東部運動公園 集合・出発 7:20

◎アゲー費: 7,680円(電動カート、食事込み)

38名

◎参加費: 1,000円(コンペ実施、ハンディ方式)

◎申込: 2月28日(金)まで 石尾 52-2636、橋本 52-4436、大谷 52-2065

**7. 次回の編集委員会・幹事会(会場:組合会議室)**

◎編集委員会 2月24日(月) 13:30~

なお、都合の悪い場合は事務局まで、忘れずに連絡をお願い致します。

◎幹事会 3月 3日(月) 16:00~

**編集後記**

- ◎お正月気分は抜けましたか。会社在籍中よりも新年会の数が6回と増え、お酒も十分飲みました。早くも節分となり、春遠からじとなりましたが、まだまだ寒さが続きます。インフルエンザが流行っているようです。気をつけましょう。
- ◎今年は選挙の多い年です。景気は悪いし、世の中は騒然として良いことがありません。何とかして呉れる人を選びたいものです。
- ◎地方選挙のため総会が五月に延びます。お会いできる様、期待しております。(増田記)

発行

発行責任者 伊沢 昭一郎

三菱電機労働組合群馬支部

2002-2-3 No. 118 編集「菱の実会だより」編集委員会

Tel 0276-52-3874